



12月号

2013年 第144号

12月5日発行

発行者

社会福祉法人 成寿会

呉市広町字白石免田13010番地

TEL(0823)71-8500

<http://www.seiukai-welfare.jp/>

阿賀保育園来園

(広成寿園)



毎年のご来園ありがとうございます

11月14日、阿賀保育園の園児さん24名と先生、園長先生、女性会の方々が広成寿園特養2階へ来園して下さいました。

社会福祉法人きらら福祉会理事長奥原禮子様挨拶の後、園児達から入所者様へお祝いの言葉を掛けられ「おじいちゃま、おばちゃま」の歌を歌い元気の良い掛け声で和太鼓の演奏「潮彩バージョンⅡ」が始まりました。

会場いっぱいに鳴り響く力強い太鼓の音に感激され涙を流される入所者様もいらっしゃいました。



成寿会のお庭

師走(しわす)

僧がお経をあげるために東西を馳せることから、「師が馳せる月」→「しはせつき」→「しわす」となったといわれています。

「師」は「僧」を指すのが一般的。「馳せる」は「走る。急いで行く」という意味です。



成寿園の銀杏

阿賀保育園和太鼓来園

(広成寿園)



奥原禮子様挨拶

「西岡理事長との縁で皆様のお顔を見に来させていただきました。今日は大変楽しみにしてました。園児達が一生懸命演奏しますので見て下さい」との挨拶の後「潮彩バージョンII」の演奏が始まりました



一糸乱れぬバチさばきに感動の嵐！
心に響く太鼓の音に涙を浮かべる方も
練習の成果に会場から「上手じゃね！」
と拍手が鳴りやみませんでした。



おひとりお一人に手作りの
ペンダントを掛けてもらおうと
満面の笑みで握手



トンボのメガネで何が見えたか
な？一緒に歌って♪
ふれあいあそびで楽しいな！！



園児からのハグに何とも
言えない嬉しそうなお顔
でした。歌に合わせてギュ
ギュ！！



名残りおしように拍手でお見送り
また会える日を楽しみにしています

ふれあいあそび
1、とんぼのめがね
2、まつぼっくり
3、どんぐりころころ
4、幸せなら手を
たたこう



「ありがとうございました」の挨拶の後
園児さんはバスに乗って園
に帰られました。

小坪第2月曜会様成寿園見学

(広成寿園)



小坪第2月曜日の会の皆様が
施設見学に来園

11月8日、小坪第2月曜日の会の26名の皆様が、特養、老健、老健ユニット、ケアハウスの施設を見学に来られました。毎月様々な勉強会を行っているとのことで、今月は当園の見学会にご来園頂きました。利用者様の日頃の活動を掲示している場所では、足を止めて熱心に質問され、作品を見て感動されていました。

希望があれば、随時見学会を行っていますので、是非また、ご来園いただければと思います。小坪第2月曜日の会の皆様、ありがとうございました。



法話会

(広成寿園)

専徳寺様

11月20日、特別養護老人ホーム2階にて、法話会が行われました。専徳寺御住職様、仏教婦人会の方々が5名ご来園頂きました。「恩に報いる」ということについてお話されました。当たり前にあることは普段あまり気にすることがないが、感謝の気持ちを持って、生活をしましょうと説法して頂き金子みすゞの詩を詠まれました。その後は梅沢富美男の「夢芝居」の踊りを仏教婦人会の方が披露され、皆様喜ばれていました。



国立呉看護学校

(広成寿園)



安藤主任よりベッドメイキングの指導を受ける生徒さん



大きな栗の木の下で♪を一緒に歌いながら生徒さんとのレクリエーションは心温まる交流の時となりました。

11月5日～11月12日の期間、国立呉看護学校の生徒さんが介護実習に来られました。朝から夕方まで実際に職員と共に介護を体験します。最初は緊張していた生徒さんも、レクリエーションを通じて、利用者さんとの会話が増え、笑顔が出てきます。生徒さんからは、「実際に利用者さんと触れ合うことにより、いろんな体験が出来て勉強になりました。」と、感謝されました。卒業されたら是非成寿園にいらしてくださいね。

仁方中学校様来園

ケアハウス成寿園 (広成寿園)

歌やダンス・ゲームで
施設交流会



11月13日、仁方中学校の生徒さん16名が、施設交流の為ケアハウスに来園されました。ケアハウスの、3階、7階、8階に分かれレクリエーションをしていただいたのですが、始まる前に、皆さんのお部屋を訪ね用意していた、手作りの招待状をくださいました。レクリエーションでは、歌やダンス、的当てゲームに風船ゲームなど様々な出し物を用意されていて、利用者さんにとって、普段とは違う、とても心あたたまる時間となりました。仁方中学校の皆様、またの来園お待ちしております。

高屋尺八演奏会 デイサービスセンター高屋

(東広島市高屋町)



11月15日、デイサービスセンター高屋にて尺八奏者清水様、篠笛奏者川口様に
来園して頂き演奏会が行われました。

小さい秋みつけた、丘をこえて等5曲を披露して頂き、ご利用者様も一緒に歌って
楽しいひと時を過ごされました。

豊島幼稚園来園

可愛い訪問者

デイサービスセンター豊浜

(豊浜町大浜)



とても可愛い豊島幼稚園の園児さんが来てくれ、「かわいいのう～かわいいのう～」とお迎えです。
一生懸命に歌や踊りなどを披露してくださり、とても愛おしそうに見守っていました。中には抱擁時
に涙したり、柔らかい小さな手に触れられ、利用者様の表情もとても穏やかで、職員もさすがに天
使たちにはかないません。心温まる楽しい夢のような時間が過ごせました。豊島幼稚園の皆様あ
りがとうございました。

関前文化祭

グループホーム関前 (今治市関前)



11月3日、グループホーム関前の皆さんが関
前文化祭に参加しました。貼り絵や編み物、普
段からしている習字を展示させていただきました。
利用者の皆さんは地域の方の展示に興味
深そうに眺められ、ご自分の作品を見つけると
テレながら喜ばれていました。

最後に、お抹茶と甘いお茶菓子を食べられ満
面の笑顔で文化祭を楽しまれました。

郷田
地区

亥の子訪問

グループホーム田口 (西条町田口)



11月17日、今年も「いのこ、いのこ」と掛
け声が聞こえてくると、利用者さん達が楽しみ
にしている亥の子の訪問がやってきました。
亥の子の祝いは、陰暦十月の最初の亥の日
に亥の子餅を食べると万病を防ぎ、子孫繁栄
すると考えられています。今年も健康で過ご
せますようにと、祈願して頂きました。毎年の
訪問ありがとうございます。

秋祭り

(広成寿園)



若宮神主の祝詞・お祓い



次々に太鼓を叩かれる方で最高潮に盛り上がりました
ほうかぶりに青いハッピーが素敵です



一灯庵も賑いました

11月17日、広成寿園にて秋祭りが開催されました。今年はデイケア職員若宮が神主を勤め、広成寿園内の各部署を赤いハッピー姿の職員が神輿を担ぎ、太鼓と笛を披露しながら練り歩きました。神主より皆様の長寿と無病息災を願ってお一人おひとりお祓いをしてもらうと、感激して涙ぐまれるかたもおられ、また入所者様にも太鼓を叩いて頂きました。昔を思い出して笛の音色に合わせバチさばきを披露され大変盛り上がりしました。

老人保健施設成寿園デイケアルームでは、職員によるバザーや松茸ご飯・ちらし寿司・おでん等も販売されご利用者様、ご家族様で賑いました。



成看の子供達もバザーでお買いものを楽しみました。



豚汁、ぜんざい、パン等販売され毎年楽しみにされています。



お庭をご家族と散歩される方で賑いました。

焼山音楽隊 秋の日演奏会

デイケア広成寿園 (広成寿園)



11月23日に老健デイケアにて13:00より「焼山音楽隊」の皆様が来てくださいました。まず、オープニング曲として「おじいさんの古時計」から始まり、メンバー紹介・楽器紹介と続けました。その後、今回演奏していただいた曲名は『高校3年生・また君に恋してる・花は咲く・知床旅情・川の流れるように』の5曲と、『翼をください・故郷の空・上を向いて歩こう』3曲をデイケア利用者の方々と焼山音楽隊のコラボレーション(合唱)にて熱唱しました。どの曲も懐かしく演奏を聴いている方の中には、口ずさんだり、手拍子をしている方もおり、たくさんの思い出がよみがえってきたようでした。歌う事・笑う事・楽しむことは健康的にも良いと言われています。

これからもたくさんの笑顔が見られるよう、健康でいられるように行事を計画させて頂こうとおもっております。

焼山音楽隊の皆様素晴らしい演奏をありがとうございました。

成寿会芋堀り行事

(成寿会)

今年も11月の成寿会の行事として大浜にて芋堀り収穫祭を開催しました。各施設ごと日程を決めて参加されました。

デイサービスセンター豊浜

(豊浜町豊島)



11月11日、デイサービス豊浜のご利用者様が、大浜にて芋堀りをされました。まずは鎌を手に芋のつるを刈って、慣れた手つきで鍬で芋を掘られていました。「今年の芋は小さいのう」と言われながらも大きな芋が出てくと満面の笑みで喜ばれていました。芋づるは綺麗に皮をむいてきんぴらにして食べるそうで、芋は何にして食べようかな？と楽しみにされていました。

デイサービスセンター成寿園

(広成寿園)



11月14日、デイサービスセンター広成寿園のご利用者様も大浜で芋堀りをされました。大浜までの道のりを、ドライブも兼ねて車から降り、記念撮影をしました。昼食は成寿園大浜にていつもと環境が違った場所で食べられ、また一段と美味しく召し上がられました。畑に着くと、皆さん慣れた手つきで鍬を持ち、力いっぱい振り上げ、次々と掘りだしておられました。大きい芋が出てくるたび、大変喜ばれていました。途中、疲れたご様子だったので、職員が代わると、「そなんじゃ、ダメよ。代わってごらん。」とまた、続けられていました。どなたも、慣れない職員に疲れを忘れるくらい熱心にご指導くださり楽しいひとときになりました。帰りは、「であいの館」にてお土産を買って帰られる方もいらっしゃり、とても楽しい思い出となりました。また、来年も参加してくださいね。

モンブラン風さつまいもケーキ作り

デイケア大浜

(豊浜町大浜)



デイケア大浜では11月19日、収穫したさつまいもでケーキを作りました。
スポンジケーキの上にお芋のクリームと生クリームをのせてできあがり☆
美味しいと笑顔で召し上がって頂きました♪

お芋ちゃん 広カンランちゃんまつり

「であい・ふれあい・おもいあい」



12月1日、呉市広会館・広コミュニティーセンターにて、お芋ちゃん広かんらんちゃん祭りが開催されました。

盛りだくさんの内容で催しが行われる中、成寿園からは、地域相談センター担当の松村が成寿園バザーコーナーに出展しました。松村をはじめとする職員が一生懸命手作りした作品は好評で、車椅子購入に役立たせていただいています。

広甘藍(かんらん)

甘藍(かんらん)とはキャベツの和名だそうです。広の大新開界隈を中心とした地域では、戦前はこの広カンランの生産がとても盛んだったそうですが戦争と共に生産は衰退し、現在では幻の広キャベツとされていましたが、様々な所で広カンランが復活したそうです。広カンランは噛めば噛むほど甘味が出てくる究極のキャベツです。そして、現在の広町が栄えた物語がありました。懐かしの広カンランを知る機会をもってみてはいかがでしょうか？



音楽療法

(広成寿園)

特別養護老人ホーム成寿園



特別養護老人ホーム成寿園では月2回隔週金曜日に大林範子先生に来て頂いて、音楽療法が行われています。11月8日は先生のピアノに合わせて、歌を歌われたのですが、初めは小さかった声も徐々に大きくなり、体が温まったところで、鈴や、マラカスを使ってリズムを取ると自然と体も動いている方がおられ、演奏会のような様子でした。利用者様からは、「楽しかったです。もう終わり？」との声もあり、次回の音楽療法が待ち遠しい様子でした。

冬至



毎年12月22日頃が冬至にあたり、一年で最も昼が短く、夜が長い日です。この頃から次第に寒さも本格的になり、人々は冬を過ごすための準備や食料の保存に、本格的に取り組まなければならない時期なのです。昔から、冬至の日には風邪の予防のために、柚子湯に入りかぼちゃを食べるという習慣があります。

～かぼちゃと柚子湯～



冬至にかぼちゃを食べるという習慣は、野菜が不足しがちなこの時期に、ビタミンやカロチンを摂るという合理性があり、昔の人は「冬至までとっておいたかぼちゃを食べると魔除けになる」といっていたそうです。また、この日柚子湯に入ると風邪を引かない、と言う言い伝えも合理性があります。柚子の香りの湯にゆっくり浸かることでリラックスし、身体も温まります。肌を引き締め強くする作用もあるので、厳しい寒さ負けない体作りのための、現代にも十分通用する昔の人の知恵といえます。

高屋の大地

来年5月1日東広島市高屋に介護付き有料老人ホーム開園

(各職種)職員募集！！

～お問い合わせ先～

社会福祉法人成寿会

呉市広町13010番地TEL0823-71-8500

(担当:寺岡・桑野)

